

2013年6月13日

株式会社ファミリーマート

**【ファミマものづくりアカデミー】**  
**「ファミリーマート×出雲農林高等学校」**  
**2013年開校いたしました**

株式会社ファミリーマート(本社:東京都豊島区/代表取締役社長:中山勇)は、島根県の協力のもと、島根県立出雲農林高等学校(所在地:島根県出雲市下横町/校長:山藤美之)にて、ファミリーマートの地域密着プロジェクトの一環として、「ファミマものづくりアカデミー」を、2013年6月11日(火)に開校いたしました。同校との取組は、昨年に続いて2年目となります。

■「ファミマものづくりアカデミー」とは

(1)概要

「ファミマものづくりアカデミー」とは、ファミリーマートの商品開発チームが学校で講義し、学生の皆さんと共に商品開発から発売まで進める取組みです。アイデア出しやマーケティングも含め、商品開発の基礎を実際に体験することで、小売業、製造業、流通業について学んで頂きます。

今回は、食品科学科及び動物科学科77名とともに商品開発に取り組んでまいります。

1回目の授業では、ファミリーマートについて理解を深めていただくと共に、現状のコンビニの使い方や、マーケティングの考え方など、商品開発をするにあたっての基礎を学んでいただきました。

(2)「ファミマものづくりアカデミー」第1回授業

○日時:2013年6月11日(火) 13:40~15:30

(当日のスケジュール)

13:40~ 校長あいさつ 等

13:45~ 講演会(第1部:45分、第2部:50分)

○場所:出雲農林高等学校 グリーンホール

○参加者:第1部:2年生全員(144名)、教職員(10名)

第2部:食品科学科および動物科学科(77名)、  
教職員(5名)

○講師/内容:

(第1部)

株式会社 ファミリーマート 中国地区営業統括部長 加計朗

「ファミリーマートについて」

・ファミリーマート企業概要

・コンビニの仕事とは

(第2部)

株式会社ファミリーマート 地区MD部 中国・四国MDグループマネジャー 山内弘久

「商品開発について」

・ものづくりの流れ

・具体的事例



※2012年7月から開始した同校との「ファミマものづくりアカデミー」での商品につきましては本年夏ごろ発売予定です。

■ファミリーマートでは“リージョナルマーケティング”を推進しております

ファミリーマートでは、「リージョナルマーケティング」として、地産食材の活用、地域生産者との取り組み、地域企業とのタイアップなどを通じ、地域のお客さまの味覚、嗜好にあった商品開発を推進しております。

ファミリーマートは、お客さまひとり一人と強く、深くつながり、「気軽にこころの豊かさ」を感じていただけるコンビニを目指して「ファミリーマートらしさ」を追求してまいります。

以上